

(活動報告書様式)

団体名	特定非営利活動法人環境ネットやまがた		
事業名	カーボンニュートラル社会の実現に向けたエネルギーの創・活（創る・活用する）事業		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	957,541 円
		うち助成金額	950,000 円



### ■事業目的

2050年に温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すカーボンニュートラル社会の実現を目指すため、家庭での取組みとして、消費エネルギーを減らす「省エネ」以外に、エネルギーの効率的な活用がある。太陽光発電で作った地球にやさしいクリーンな電気を、電気自動車も活用しながら生活の中で有効的に使うことで、家庭でのカーボンニュートラルの達成に繋がる。

そのためには、V2H（Vehicle to Home）設備の活用が必要であり、再生可能エネルギーの利活用と合わせてV2Hの普及事業に取り組んだ。そして、未来を担う子どもたちを対象とした環境教室の開催や森林に親しむ（木育）活動と合わせて行い、山形県のカーボンニュートラル社会の実現を目指した。

### ■実施内容

- ① 再生可能エネルギーの活用とV2Hの利活用セミナーの開催
  - ・鶴岡市会場  
開催日：11月20日  
参加者：8名
  - ・寒河江市会場  
開催日：12月4日  
参加者：14名
- ② 親子を対象とした環境教室の開催  
小学生の親子を対象として、カーボンニュートラルや再生可能エネルギーなどに関する環境教室を開催。  
開催日：11月27日、2月5日、3月12日、  
開催場所：山形県産業科学館（山形市）
- ③ 森林整備活動への支援及び自然素材を使った工作教室の実施  
森づくりの大切さや森に親しむことを学ぶ（木育）ため、森林整備活動への支援や親子対象の工作教室

（キーホルダー作り）を実施した。

開催日：6月5日

### ■事業の成果及び今後の展望

- ① 事業の成果（参加者）
  - ・V2H利活用セミナー 22名
  - ・環境教室 37名
  - ・森林工作教室 20名
- ② 今後の展望

再生可能エネルギーや電気自動車の新たな活用方法やV2Hなどの新たな設備を提案し、その実践者を増やしていくことで、気候変動対策に繋げる。また、小学生の親子を対象とした環境教室では、「カーボンニュートラル社会」を担う世代に啓発することで、2050年に向けた取り組みを進める。

NPO法人環境ネットやまがたホームページ  
(<https://www.eny.jp>)